

2026.01.01 Kyoni Communication Paper NEW WAVE

プロフェッショナル購買 & 生産技術パートナー **kyoni**



2026年度の 取組み

代表取締役社長
井口宗久



皆様、あけましておめでとうございます。2026年が皆様にとって更に素晴らしい年になることを心よりお祈り申し上げます。

弊社の近況ですが、9月決算は何とか微増で着地できましたし、中国製品やロボットのような重点商品が10%以上伸長し、足元では大型案件の受注が確保できている

状況です。

一方で深刻な人不足に加えて、レアメタルの高騰、国際環境の混乱もあり本当に難しい環境に置かれていますが、お客様、仕入先様、従業員も含めた関係の皆様にも貢献できる会社づくりを今年も進めて参ります。

前期決算と今期計画について

□前期2025年9月期決算

- ・売上高：48億71百万円（前年比103%）
- ・営業利益：66百万（前年比114%）
- ・経常利益：1億15百万（前年比105%）
- ・自己資本比率：57%（前年比-3ポイント）

基幹商品の機械工具/部品分野については工作機械が復調しましたが、分野全般で苦戦いたしました。重点商品については中国製品がCBN工具での大型受注が相次ぎ前年比114%、ロボットは様々なお客様への導入が進み前年比112%となりました。

□2026年度の計画

売上51億、営業利益95百万、経常利益1億45百万と設定いたしました。

□営業取組み

今年も中期方針である「重点商品（ロボット、中国製品、油圧、水処理）×ターゲット業種（半導体、新エネルギー）開拓」をテーマに活動を進めて参ります。半導体分野については25年12月開催のセミコンジャパンに北京WD製のPCDマイクロドリル（半導体部品加工用の極小径工具）を参考出展いたしました。また、社内に半導体相談室を設置し、営業マンの半数が半導体製造装置協会による基礎教育を受講するなどの取組みを進めています。

ロボットについては1/21から東京で開催される「ロボテックス」にAI音声認識のロボットシステムなど出展いたしますので、是非ご来場下さい。



NewWave 1月号 index

P01....社長あいさつ/2026年度の取組み
P02....伊達商会取組状況
新任役員 抱負

P03....POWER-UP大作戦 取組み報告
P04....「中国事業」不利を有利に、プレッシャーを動力に
P05....半導体向け中国製品紹介

P06....ロボット推進室からのお知らせ/ロボテックス2026出展
P07....カタログ型補助金のおすすめ
P08....新人紹介

京二子会社 **伊達商会** 売上18%増 熱中症対策義務化追い風に増収増益



京二子会社でインターネット通販の伊達商会は2025年5月期決算で、売上高2億9,698万円と前期比18%増を達成しました。2022年の1億7,880万円から3年間で約66%の成長率を達成しました。

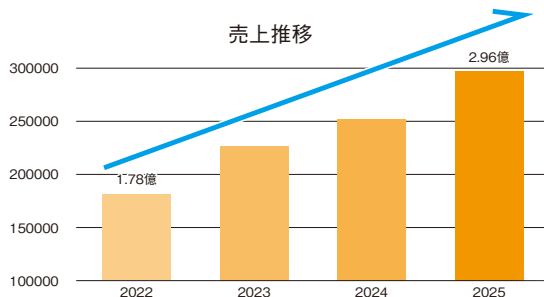
入念な出品調査によるAmazonでの新規販路開拓や季節商材や家電商材を積極的に取り込んだことが主な要因です。

今年6月から事業者職場の熱中症対策が義務化されたことが追い風となり、スポットエアコンや冷却服、深部体温が上昇するとアラームで知らせるバンドなどの需要が急増しました。専門商材の消火器やホースなどの災害対策用品も売上が伸長して、防災・空調分野の強みが市場で評価されました。

今期は売上高10%増とすることを掲げ、お客様から信

頼される丁寧な対応と専門分野を強みに販路拡大を推進します。

引き続き、伊達商会では仕入れ先様を募集しております。ご関心をお持ちいただけましたら、ぜひご一報くださいますようお願い申し上げます。



新任役員 **抱負**

執行役員 要素部品担当
兼 千葉営業所長

市川 忠能



新年あけましておめでとうございます。

昨年10月より執行役員を拝命し、要素部品担当、千葉営業所所長は兼任となり引き続き業務に当たらせて頂く事となりました。これまでの業務に加え、全社の営業支援を行う事となり身が引き締まる思いです。

我々を取り巻く環境は激変しており、その流れに取り残されないよう、新しいKYONIでお客様に貢献できるよう活動して参ります。

どうぞよろしく願いいたします。

執行役員 中西日本担当
兼 名阪営業所長

佐藤 真広



新任執行役員として新年を迎えるにあたり、2025年のご支援に心より感謝申し上げます。昨年は、自動車の電動化や生産技術の高度化が進み、建機・産業機械においても自動化、省人化を目的とした設備投資が増えた一年でした。現場の方々から多くの課題やお困りごとを伺い、それに寄り添う形で工具選定や加工改善をご一緒できたことは、私たちにとって大きな学びであり、財産となりました。

2026年は、その積み重ねを活かし、「お客様と共に考え、共に成果をつくる」取り組みをさらに深めてまいります。中部・関西を中心に活動する名阪営業所は、地域の製造業に寄り添うパートナーとして歩んできました。今後も加工現場の目線に立ち、安定供給と価値ある提案を磨き続けます。お客様と共に成長していける一年となるよう挑戦を続けてまいります。本年もどうぞよろしく願い申し上げます。



京二 POWER-UP大作戦

～成長へのロードマップ～



執行役員 総務部長
浅田政幸

2024年1月に入社して以来、「社員一人ひとりがワクワクしながら働き、さらにお客様へ高い価値をお届けできる組織をつくりたい」という想いを持って、社内改革に取り組んでまいりました。ここでは、その取り組みの一端をご紹介します。

1. 社員間コミュニケーションの改革 — 「さん付け運動」

まず着手したのは、社内の呼称を役職呼びから「苗字+さん」に統一する“さん付け運動”です。

長年「井口社長」と呼んでいたところを「井口さん」とするなど、最初は戸惑いもありましたが、社内の雰囲気は少しずつ柔らかくなり、部門間のコミュニケーションも活発になりました。また、名刺や広報誌の写真も、従来の堅い表情から笑顔のものに変更し、自然と風通しの良い組織文化が育ち始めています。

2. 不公平感を解消する仕組みづくり — 「稟議文化」とワークフロー化

次に取り組んだのが、依頼や決裁を“口頭で済ませる”という従来の属人的なやり方から、「稟議」を前提としたワークフローへ移行することでした。

以前は、

- 「Aさんの依頼は口頭で通るのに、Bさんは却下される」
- 「部長ならOKだが、マネージャーだとNG」

というような“見えないルール”が存在し、社員の不公平感や中途社員の不安につながっていました。

最初は稟議の内容が不十分なこともあり苦労しましたが、社員のみなさんと根気強く改善を重ね、丁寧に運用を続けた結果、現在では透明性が高まり、誰もが安心して申請できる仕組みとして定着しています。

3. DX化と情報共有の強化 — 組織全体の生産性向上へ

これらを土台として、次は「DX化と情報共有」をテーマに改革を推進しました。

- グループウェアの刷新とワークフローの機能強化により、全社員のスケジュールやインフォメーション、社内規定や販促策をオープンにし、属人的な業務からの脱却を目指しました。
- 就業規則や社内規定の整備により、業務の透明性と責任の明確化を実施しました。
- 「通年ノーネクタイ」の実施や什器入替え、営業所のプチリフォームなどで働きやすい職場環境を整備しました。
- 新聞のデジタル化やe-learningの取入れなど、自己啓発の支援に着手しました。

4. 25の施策を体系化 — 「京二 POWER-UP大作戦」へ

この1年半で実施した25の施策を、「京二 POWER-UP大作戦 ～成長へのロードマップ～」として体系化しました。

コミュニケーション改革、制度整備、DX化、企業文化づくりなど、多方面にわたり環境整備を進めることで、**社員のエンゲージメント向上と、企業としての成長基盤の強化**を目指しています。

5. POWER-UP大作戦は第2ステージへ

現在は第2ステージとして、「楽楽明細」導入や給与明細の電子化など、さらなるDX化とコーポレートサイト改修によるブランディング強化に取り組んでおり、“変化を楽しめる組織づくり”を目指して、引き続きチャレンジを続けてまいります。

京二は、社員とともに進化し、お客様にさらなる価値をお届けします。これからの京二にご期待ください。



不利を有利に、 プレッシャーを動力に

執行役員

ゆ しん けつ
愈 箴 潔



トランプ関税に翻弄される中、日中両国の経済状況は決して良い状況とは言えない。日本の自動車産業、中国の半導体業界が大きな打撃を受けている。弊社のお客様も量産減少や生産コスト上昇に直面し、消耗品のコストパフォーマンスを絶えずに追求する姿勢が従来と変わらない。もはや高品質中国製品を求めのお客様が増えている。

一、中国事業の業績

円安と原材料高二重プレッシャーの中、82期中国プロジェクト売上4.2億前期比15%増、全社の中国関連製品売上5.4億まで伸長、前期比13%増の実績を残した。2025年京二上海の売上1200万元(約2億6千万日本円)達成見込み(前期比13%増)。株州工具GMXシリーズのキャンペーン活動によるエンドミルテスト増加、関西地区、北関東地区の大手お客様の開拓、北京WDのCBN工具の量産採用、鄭州ダイヤモンド製品の量産化とサイヨウ砥石の売上三倍増加で全社の業績向上に繋がる。特に江蘇サイヨウ社のダイヤモンド、CBN砥石が全国お客様への供給が実現し、現在は工具集中研磨室と工具メーカーに集中しているが今年から部品量産生産ラインへの供給も試みる。

二、業績増加フラッシュポイント

83期中国プロジェクトと全社目標共15%増加目標を設定している。達成するために、半導体、電子機器、

新エネルギー業界での進出が不可欠である。セラミックス、石英ガラス、シリコンの加工材料に注力したい。ダイヤモンドマイクロドリル(0.1mm～)、電着砥石など多くの新製品が開発され、すでに一部のお客様で量産採用が実現した。より多くのテストチャンスを獲得できるように展示会への参加及び新規お客様訪問を増加させる。販売店と定期的な同行訪問を行い、工場の第一線技術者に密着し、詳細な製品情報を紹介した上でテストチャンスを獲得できるように活動する。

三 不利な外部環境を有利へ

日中両国政府関係が緊張している中で、中国政府も突然にレアアースや超硬材料の輸出制限を発令したり、ダイヤモンドパウダー輸出が禁止(すぐ撤回したが)したりしている中で、多くのお客様から安定供給できるでしょうか?と疑問視されている。弊社は中国サプライヤーを厳選し、実力備えている中央企業、上場企業、地方の有力企業であり、突然な供給停止や輸出禁止に引っ掛からないことを保証する。京二の社員も定期的に各企業を訪問し、良好かつ友好的な企業取引関係を常に保っている。

日中両国は一衣帯水な関係であり、中国改革開放40年余りでは日本からの投資が常に上位に占めており、日系企業が中国経済の中で欠かせない存在である。中国企業が持っている豊富な資源、技術や人材を用いて日本企業に貢献できることを心より願っている。

半導体向け中国製品の紹介

中国プロジェクト 室長
鍋田 利幸

1 はじめに

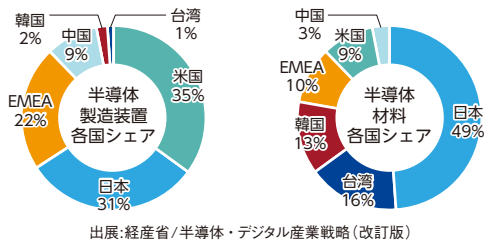
半導体はデジタル社会を支える重要な基盤技術です、そのため半導体産業は高い付加価値と成長を持つ産業です。今後も需要が高まると予想される半導体産業に参入しているという事は、自社の競争力や収益性を高めていると言えます。

京二においても半導体分野について事業計画の重点項目に取り入れデジタル社会の技術革新に貢献して行くことを決定しております。

10月には社内へ「仮称:半導体相談窓口」を設置していただき、わたし鍋田がその任にあっており、このたび半導体向けの現状と10月に中国の出張し実際に半導体に関わっているメーカーを訪問した中で中国製品の紹介をさせていただくこととなりました。

2 日本で中国製品の価値を生み出す

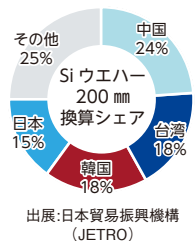
1980年代に「日の丸半導体」として世界を席巻した日本の半導体産業。しかし、日米貿易摩擦や世界の半導体市場の変化への対応の遅れなどから、1990年以降、国際的な地位は低下の一途をたどり世界の半導体売上高に占める日本のシェアは1988年に50%を超え、世界を席巻していましたが、1990年代以降、国際的にその地位は低下し、2019年時点では日本のシェアは1割程度と低下したのはご存じの通りですが、半導体製造装置(以下:製造装置)、半導体材料(以下:材料)では大きなシェアを保っている分野もあり今後の需要の高まりと連動してシェアは維持して行きながら世界情勢の変化、経済安全保障リスク、デジタル化やグリーン化への対応と言う世界的な潮流の変化から日本での生産は増加が予想でき生産額は増加すると考えており製造装置、材料以外の国内での生産の気運の高まりも事実で低下をたどっていたデバイスの生産も熊本へのTSMC進出、北海道でのラピダスのイーム工場での2nm世代の開発と確実に半導体産業全体が第二の成長期に入っていると感じています。



出展:経産省/半導体・デジタル産業戦略(改訂版)

一方の中国はというと材料のシリコンウエハーに限って言うと2025年の世界の半導体生産能力予測(200mmウエハー換算)では、中国が世界シェアの24%を占めて首位、台湾と韓国がそれぞれ18%と続く(注3)。日本のシェアはそれに次ぐ15%である。中国製造2025で掲げた重点支援産業への政府補助金の効果が出て2025年での戦略目標「製造強国の仲間入り」は達成する見込みとなっている。

日本は2nm世代の開発を始めたが実際には40nm~90nmまでしか製造できないのに対し中国は10nmから32nmの製造を可能とし



出展:日本貿易振興機構 (JETRO)

ており分野によって競争力があると考える。

半導体製造の中国の世界での台頭は、それを支える工具メーカーが存在します。その工具メーカーの導入のサポートを行いデジタル社会の技術改革のスピードアップに京二は貢献します。

半導体向け中国製品紹介

3 北京ワールドダイヤモンド

北京ワールドダイヤモンドは北京、廊坊、嘉興と生産拠点を増やして勢いがあり、昨年嘉興の工場内に半導体製品製造の会社も設立し、半導体分野に力を入れており、PCDマイクロドリル、CMPパッドドレッサ、メタルボンドドレッサなどの製品がラインナップされ、どれも実績は十分となっています。特にPCDマイクロドリルは半導体分野で多くの企業から評価を受けています。



主力製品のPCDマイクロドリル

PCDマイクロドリルは脆性材料などに微細穴あけを高精度、高効率にできる製品の刃先はPCDソリッドとなっており超硬と比較するとどの項目も10倍以上の性能を発揮します。

ラインナップは次の通りです。

シリーズ	サイズ	倍径	被削材
WZ1	φ0.1≤φ1.5	38	グラファイト/アルミ/チタン/セラミックス
WZ2	φ0.4≤φ2.0	38	アルミナ/ジルコニア/石英/微細ガラス
WZ3	φ0.3≤φ1.0	51	シリコン/SiC
WZ-X	φ0.4≤φ1.0	17	シリコン/SiC/AIN

北京WD マイクロドリル製品ページ

https://ch-prcure-kyoni.com/cutting/pcd_cbn/maker2/pcddrill/



4 サイヨーホイール

ダイヤモンド・CBNなどの超砥粒砥石の専門メーカーで蘇州にて2001年から生産を開始し現在は従業員370名ほどで成長著しい会社です。

中国において高いシェアを持ち、半導体向けとしてはウエハーのバックグラインダー用、ノッチ用、ダイシング用と言った各種の砥石の実績を持ち、半導体の装置に使われる静電チャック、ヒーターなどの半導体用セラミックの加工用砥石の分野でも採用が進んでいるメーカーです。



サイヨーのショールーム

5 最後に

京二は半導体分野で実績のある他のメーカーも日本への導入をこれからも増やして参りますのでよろしくお願ひ申し上げます。

サイヨーホイール メーカー情報

<https://ch-prcure-kyoni.com/whetstone/whetstone/maker9/profile/>



ロボット推進室からのお知らせ/ ロボデックス2026出展

ロボット推進室 室長
藤野 大介



新製品のご紹介

「人感知で自ら止まるロボット」 協働ロボットMZS05

ぶつかる前に止まり、自動で作業を再開する。
クラストップレベルの高速・高精度動作を実現。
安全性と生産性を両立した協働ロボット

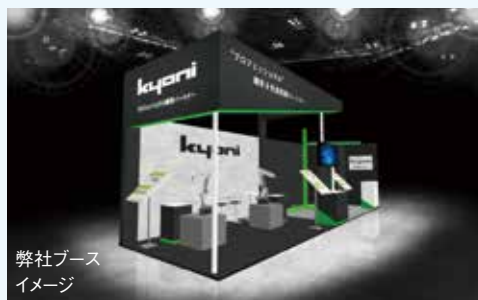
スリム・コンパクトなボディーと安全柵レスにより、狭い作業スペースでも導入可能です!!
AMRへの搭載など物流分野でも様々な用途に適應できます。
また、優れたクリーン性能 (ISOクラス4) と豊富なアプリケーションで
電気・電子分野から食品などの三品分野まで多種多様な分野で対応可能です!!



展示会出展のお知らせ

第10回 ロボデックス ロボット 開発・活用 展

会期：2026年1月21日(水)～1月23日(金)
10:00～17:00
会場：東京ビックサイト 南展示場
ブース番号：S5-18



弊社ブース
イメージ

※本展示会にはご招待券はありません
後日お送りするメルマガもしくは下記URLよりご登録ください
(右記QRコードからもご覧になれます)

<https://lp.kyoni.co.jp/robodex-10th/>



出展予定製品

不二越 人感知で自ら止まるロボット + AI音声認識 + フレックスハンド

不二越独自のAI音声認識により声で指示した動作をロボットが実行します。また、ハンドにはサーボ駆動のフレックスハンドを使用し、硬軟、多種形状のワークを把持可能です。一歩先行くロボットをぜひ、ご体験ください。

ロボットAI 3色ボールペン組み立てセル

SierであるロボットAI(株)様ご協力により、安全性を一段と強化した協働ロボットMZS05で人にしかできなかった繊細な部品組み立てを実現しています!! 精密作業と安全性を両立したセルをご覧ください。

アムンゼン 新型助力装置イージーリフト

パレタイズロボットの代替提案です!! 重量搬送の“作業環境の改善”と“安全”を当社がご提案いたします。省力省人化検討に簡単操作で低コスト。アムンゼン社のイージーリフトをぜひ、ご体験ください。



中小企業省力化投資補助金（カタログ注文）の おすすめ

IoTやロボットなどの付加価値額向上や生産性向上に効果的な汎用製品を「製品カタログ」から選択・導入することで、中小企業等の付加価値や生産性の向上、さらには賃上げにつなげることを目的とした補助金です。

カタログ型
補助金の
ポイント！

1. 産業用ロボットはほぼ対象外だが、マシニングセンター、複合加工機、三次元測定機、鋳物バリ取り自動機、AGV、パレタイザーなどが最大1500万の補助が受けられる
2. 補助金対象となる製品が明確であり、かつ製品が随時追加されている
3. 従来の補助金に比べると申請が比較的容易で、認証された販売事業者（京二のような商社）と共同申請をする
4. 申請は随時受付中で、25年12月現在で終了予定はまだ告知されていない

補助について

補助対象	補助上限額	補助率
従業員数5名以下	200万円 (300万円)	1/2 以下
従業員数6～20名	500万円 (750万円)	
従業員数21名以上	1,000万円 (1,500万円)	

※賃上げ要件を達成した場合、()内の値に補助上限額を引き上げ

詳細について

下記のURLもしくはQRコードにてアクセスして下さい
<https://shoryokuka.smrj.go.jp/catalog/>



申請の流れ



※G Biz IDは、法人・個人事業主向けの共通認証システムで、1つのIDとパスワードで様々な行政サービスにログインできます

【京二が販売事業者登録をしている主なカテゴリと製品】

※具体的な製品名はwebもしくは弊社営業マンにご確認下さい

製品カテゴリ	登録メーカー
CNC三次元測定機	(ミットヨ)MISTAR 555、575、CRYSTA-APEX シリーズ、STRATOシリーズ (東京精密)XYZAX AXCELシリーズ、XYZAX mju NEX
5軸制御マシニングセンタ	(牧野フライス)Dシリーズ (安田工業)PX30i、YBM Vi40 Ver.III (ブラザー工業)U500Xd2 (ニデックオーケー)VC-X350 (SHODA)NC7000U-021013 (オークマ)MUシリーズ
4軸制御マシニングセンタ	(ファナック)ROBODRILL 4軸パッケージ (SHODA)ガントリー式NCルータ BS101C 他 (ブラザー工業)H550Xd1、S500Xd2+T-200Ad、S700Xd2+ (オークマ)MB-5000HII、MA-4000H、MILLAC55HII 2APC仕様他
鋳物用自動バリ取り装置	(ブラザー工業)DG-1 ※20K_BT_6ATC仕様
複合加工機	(ブラザー工業)M300X、200X (オークマ)MULTUS、VTM (TAKIZAWA)TMX他 (村田機械)MTシリーズ
無人搬送車	(THK)搬送ロボット SIGNAS (ダイヘン)自律搬送台車 AiTran Lift
パレタイズロボット	(スター精機)パレタイズロボット PXTシリーズ、PXLシリーズ、PXWシリーズ
CNC立形複合研削盤	(太陽工機)Vertical Mate 85 2nd Generation





株式会社京二 本社
〒102-0073 東京都千代田区九段北4-3-24
TEL.03-3264-5151 FAX.03-3264-6965



※名阪(管)と上海除く

ロボット推進室: TEL. 03-3264-5240 中国プロジェクト: TEL. 03-3264-5154
産業装置室: TEL. 03-3264-5155 FAX. 03-3261-5027(共通)

南関東営業所	〒252-0303	神奈川県相模原市南区相模大野2-8-2	TEL.042-742-9405 FAX.042-742-9479
千葉営業所	〒277-0023	千葉県柏市中央1-9-1	TEL.04-7163-8771 FAX.04-7163-8774
北関東営業所	〒371-0841	群馬県前橋市石倉町4-8-4	TEL.027-252-8911 FAX.027-252-8280
東北営業所	〒990-0023	山形県山形市松波1-7-35	TEL.023-622-8661 FAX.023-622-8662
名阪営業所	〒472-0036	愛知県知立市堀切3-1 杉原ビル1C	TEL.0566-83-3510 FAX.0566-83-3511
京二(上海)機電科技有限公司	〒200051	中国上海市长宁区天山路600弄1号同達創業大厦1107室	TEL.8621-6090-6180 FAX.8621-6090-6190
株式会社伊達商会	〒980-0003	宮城県仙台市青葉区小田原6-1-8-102	TEL.022-397-6998 FAX.022-397-6997

お客様お問合せ窓口

各種お問合せ、クレーム等は
右記までご連絡下さい

E-mail

support@kyoni.co.jp

URL

www.kyoni.co.jp

